

世界アルツハイマー月間 オレンジデイ in いびがわ

<チケット配付期間> 8/1 (金)~8/29 (金)
※なくなり次第終了

第1部 認知症映画上映会

認知症の母と耳の遠い父と離れて暮らす私—

ぼけますから、

ドキュメンタリー映画

よろしくお願いします。

広島県呉市。泣きながら撮った1200日の記録

2018年/日本/カラー/102分/©「ぼけますから、よろしくお願いします。」製作・配給委員会

令和7年

9/14 (日)

13:30~16:30
(開場 13:00)

入場無料

第2部 認知症講演会

「ぼけますから、よろしくお願いします。」と
気軽に言い合える地域社会を目指して

講師

ドキュメンタリー監督
信友直子

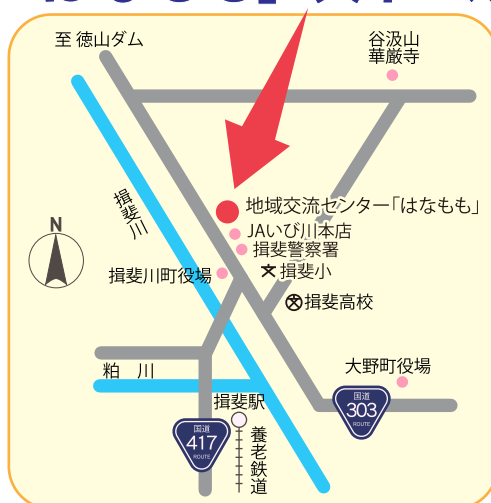
1961年広島県呉市生まれ。東京大学卒業。在京キー局で数多くのドキュメンタリー番組を手がける。

認知症の母と老々介護する父を描いた映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」が大ヒット。介護の経験から学んだ「認知症との上手な付き合い方」を各地で講演を行なっている。



会場

地域交流センター
「はなもも」大ホール



主催：社会福祉法人 揖斐川町社会福祉協議会

共催：揖斐川町

後援：揖斐川町教育委員会

かえりを見て 初めて気づいた。 両親がお互いを 思い合っているということ。

母、87歳、認知症。

父、95歳、初めての家事。

広島県呉市。この街で生まれ育った「私」(監督・信友直子)は、ドキュメンタリー制作に携わるテレビディレクター。18歳で大学進学のために上京して以来、40年近く東京暮らしを続けている。結婚もせず仕事に没頭するひとり娘を、両親は遠くから静かに見守っている。

そんな「私」に45歳の時、乳がんが見つかる。めめめそしてばかりの娘を、ユーモアたっぷりの愛情で支える母。母の助けで人生最大の危機を乗り越えた「私」は、父と母の記録を撮り始める。だが、ファイナダーを通し、「私」は少しずつ母の変化に気づき始めた…

病気に直面し苦悩する母。95歳で初めてリンゴの皮をむく父。仕事を捨て実家に

帰る決心がつかず揺れる「私」に父は言う。「(介護は)わしがやる。あんたはあんたの仕事をせい」。そして「私」は、両親の記録を撮ることが自分の使命だと思い始め—

娘である「私」の視点から、認知症の患者を抱えた家族の内側を丹念に描いたドキュメンタリー。2016年9月にフジテレビ/関西テレビ「Mr.サンデー」で2週にわたり特集され、大反響を呼んだ。その後、継続取材を行い、2017年10月にBSフジで放送されると、視聴者から再放送の希望が殺到。本作は、その番組をもとに、追加取材と再編集を行った完全版である。娘として手をさしのべつつも、制作者としてのまなざしを愛する両親にまっすぐに向けた意欲作。



港町呉は坂の多い町でもあります。買い物するにも一苦労。結婚以来、父と母はずっとここで暮らしてきました。



あのシーン・この場面を撮影した時の心情、映像には入れなかった出来事、そして現在の信友家の様子まで、読めばまた映画が見たくなる感動作です。

監督書き下ろしによる待望の書籍化！

「ぼけますから、よろしくお願いします。」
信友直子 著

(株)新潮社 / 1,500円(税込) / 2019年10月21日刊行



スケジュール

13:00~ 開場

13:30~ 開会挨拶

13:45~ <第1部>

認知症映画上映会

「ぼけますから、よろしくお願いします。」

15:30~ <第2部>

認知症講演会

講師 信友直子氏

「ぼけますから、よろしくお願いします。」と
気軽に言い合える地域社会を目指して

16:30 終了

チケット配付はこちら

社会福祉法人 揖斐川町社会福祉協議会

〒501-1314 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名礼 265 番地 43

TEL: 0585-56-3700

揖斐川支所 揖斐川町上南方 193 番地

TEL: 0585-23-0411

春日支所 揖斐川町春日六合 3420 番地

TEL: 0585-58-0008

坂内支所 揖斐川町坂内広瀬 310 番地 3

TEL: 0585-53-2662

<チケット配付期間> ※なくなり次第終了
8/1 (金)~8/29 (金)